

2017年4月9日 主日礼拝 〈受難週〉

司 会 ①秋田兄 ②宮川兄 ③鷺沢兄
奏 楽
祈 禱 ①三浦兄 ②川田兄

使徒信条

賛 美 讚美歌461番「主我を愛す」
(Never Worry) (み手の中で)

聖 書 ①② イザヤ書53章3～7節(P1021)
③ ルカによる福音書23章32～34、39～43節 (P131)

音 楽 ① 坪井永城師
②③ 聖歌隊&アンサンブル
証 詞 ①② 片岡恵子姉(ナオミ会)

メッセージ ①② 「キリストに出逢う・シリーズ2」 倉知契副牧師
③ 「ゴルゴダとアダムの骨」 大川従道牧師

賛 美 「きみとともに行く我が身」(723番・献金)
頌 栄 「シャローム」(青木庄二郎兄召天!) アーメン
祝 禱

「父よ、彼らをおゆるしくください。彼らは何をしているのか、
わからずにいるのです。」(ルカ二三の三四)

【大和ニュース】

☆今日から「受難週」に入ります。心して日々過ごしましょう。

・ 入門講座Ⅱ、モーセ会、SS主任、J.Plus(青年・学生・中高生)、YYタイム(12:30・森)

☆ICA幼稚園の入園式。おめでとうございます!! ICAの為お祈り下さい。

・ 今週も祈禱会をは大切に! ①水曜夜7時半 ②木曜朝10時半 説教は坪井副牧師。

③金曜夜9時 説教は梅津補教師。(婦人リーダー会は葬儀の為、20日に延期)

・ 土曜スクールは、子どもへの伝道会です。お誘い合せ下さい。土曜9時半・森チャペル。

* 来週は「春のバザー」。祈りを重ねて、良き備えをいたしましょう。

☆本日、米国メンフィスから鈴木代表ご夫妻が来られました。(大和のビデオで礼拝!)

* 東京カルバリーは、4月23日。西新宿ハイアットホテル。ゲストは関3兄弟。

石の枕

少し昔のこと、米国のクリントン大統領が訪日の際、飛行場に出迎えた M 首相は英語が不得意。練習はしたのだが、あがって間違えてしまった。「Hello. How are you?」というところ、「Who are you?(あなたはどなたですか?)」と握手をしながら言って、大統領はビックリ?しかし、さすが大統領、「私はヒラリーの夫です!」と答えた。このジョークは世界中に廻っている。

次はもう少し昔のこと。ジョン・F・ケネディが日本人記者団と会見した時に、「あなたのもっとも尊敬する日本人は誰ですか?」と質問された。その時彼は即座に、「それはウエスギ・ヨウザンです。」と答えたという。ところが、日本人記者団のほうが、上杉鷹山を知らずにいたというエピソードがある。

鷹山が米沢本国に入ったのは、1769年12月のこと。従来国境の宿場といえば、人々の出入りが激しく賑やかなはずだが、そこには住む人もなく、家々は崩れて、暗く死んでいた。税の重さに逃げ出してしまったからである。鷹山は愕然とした。

そしていくら米沢城に近づいても、領内の光景は明るくなかった。何よりも死んでいたのは人々の表情だった。彼らには希望がなかった。だから心も死んでいたのである。

鷹山をのせた籠の中には、たばこ盆があった。その中の灰皿は、もう冷たくなっていた。そして「米沢の国は、この灰と同じだ」とつぶやいた。彼は何気なしに、冷たい灰の中をきせるでかき回してみたら、なんと小さな残り火があった。それを見た鷹山の目は輝いた。この残った火が新しい火を起こす、と思った。(『上杉鷹山に学ぶ』三笠書房)

アダムとエバが罪を犯し、人類は神との関係がこわれ、火は消えたかにみえた。しかし、愛なる神は、「先行の恵み(Prevenient Grace)」を与えて、どんな人でも、希望をもって生きられるようにして下さった。これがウエスレー神学の大切な教理である。あなたにも「残り火」がある。

『あなたの将来には希望がある、と主は言われる』(エレミヤ書31章17節)。

“There is hope for your future, says the Lord.”(Jeremiah 31:17)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!
Aコース:サムエル記上1章~18章 Bコース:ルカ12章~15章